

# 株式会社野田商店

業種	卸売・小売業	事業所所在地	和歌山県海南市	資本金	10,000千円
		売上高	～50,000万円	従業員数	9名

 	被承継者（左）		
	野田 晴久	71歳	※承継時
	承継者（右）		
	野田 智也	42歳	※承継時

事業承継を行った時期	2019年8月	被承継者と承継者の関係	子ども
承継前の主たる事業の内容	承継前の主たる事業の課題		
主に乾物・調味料・缶詰などの業務用食材を給食事業者（高齢者施設・学校・病院・社員食堂など）や飲食店に納入する。酒類を除く飲料も取り扱い、夏季の熱中症予防対策飲料（スポーツドリンクを製鉄所工場などへ納入）の売上割合も高い。売店向けの加工食品なども取り扱う。	・既存商品・サービスの利益の拡大（売上原価や販管費の改善）	地域の課題でもある少子高齢化に伴う取引先の減少と共に、大手企業の地方進出による競合で利益率も低下。収益力向上のため、卸売業以外の新たな業態への転換が早急に必要。	

事業承継を実行するまで		
きっかけは？	承継計画の立案	承継までの不安と準備
承継実行の 1年前	被承継者と承継者で話し合ったこと	被承継者の承継に対する不安
被承継者（父）の年齢が70歳を超え、また平成から令和へと新たな時代への切り替えのタイミングでもあったことから、承継の良いタイミングだと話し合った。金融機関の事業承継セミナーの受講も一つのきっかけになった。	事業承継後、今までの仕事をそれぞれどう振り分けるか。新たな業態に向けて今後どう進めていくか、など。	後継者がいるのは嬉しいことだが、業況が厳しいなかで、今後うまくやっていけるかどうか不安である。
	関係者との調整	承継者の承継に対する不安
	金融機関、顧問税理士、取引先等への挨拶や手続き。	厳しい業況のなかで、今後成長していけるかどうか。会社を変えていきたいという気持ちと、どのようにすればよいのかという不安。

**これに一番苦労した！**

事業承継をスムーズに進められたきっかけは、金融機関のセミナーをはじめ、第三者の方々の助言があったからだと思います。おそらく身内だけではズルズルと承継のタイミングを遅らせていたことと思います。当社は、被承継者である父親が激動の世の中で、高齢である自分にはなかなかついていくのが大変だから早く承継した方が良く、と常々感じてくれていたこともあって、スムーズに引継ぎができたと思います。

事業承継について相談したこと	
相談した機関の業種	承継に関して受けたサポート内容
金融機関（信用金庫）	事業承継セミナーへの参加の声掛けをいただいたり、使える補助金の案内をいただいたり、親身になってサポートをしていただいた。
いつから相談？	
承継実行の 1年前	
相談のきっかけ	
以前から取引や付き合いがあった	


## 経営革新等に係る取組の標題

### 既存倉庫を有効活用した業態転換による新たな顧客層の開拓と収益力の向上

経営革新等に係る取組の内容	商品の新たな生産又は販売の方式の導入
---------------	--------------------

- 当社は、主に乾物・調味料・缶詰などの業務用食材を給食事業者（高齢者施設・学校・病院・社員食堂など）や飲食店に納入しているが、得意先の高齢化や販売不振に伴う廃業が続く中で、食品卸売業だけでは収益力が厳しく、新たな小売事業への展開を模索していた。
- そこで、本補助金を活用して、長年使用している食品倉庫の一部をリノベーションし、新たに「倉庫という非日常空間で買い物ができる」店舗をオープンした。既存倉庫の古さをそのまま生かしたレトロモダンな雰囲気と、独自のテーマによる品揃え（健康的・国産・パッケージがかわいい・賞味期限間近の食品ロス削減商品、業務用商材の量り売りなど）が顧客に受け入れられ、コロナ禍において地域の新たな楽しみの場所のひとつとなった。
- 今後も既存卸売業で長年培ってきたメーカー等との連携や商品・情報収集ルートを活かし、収益力の向上を目指していく。



地域経済やバリューチェーンへの貢献	補助対象経費の内訳
地元和歌山県海南市で70年以上にわたり商売をさせていただいており、老舗が新たな挑戦をして頑張ることで、地域に元気を与え町の活性化に今後も貢献していきたい。	<p>■ 設備費</p>  <p>経費の主な使い道</p> <p>設備費：倉庫内外装工事費</p>

認定経営革新等支援機関の名称：きのくに信用金庫 海南支店

認定経営革新等支援機関から受けたサポート内容

<input checked="" type="checkbox"/> 制度内容の理解	<input checked="" type="checkbox"/> 事業計画の立案	<input type="checkbox"/> 各種提出書類の作成	<input checked="" type="checkbox"/> 補助事業の実施
---	---	------------------------------------	---

事業承継計画、補助金対策、経営改善計画書の作成、つなぎ資金の融資など、全般を通してサポートいただきました。

今後に向けて～次の目標	
2020年から2023年に向けて	既存の卸売業から新たな小売事業へ徐々にシフトを図り、収益性の改善を進めていく。積極的な広報やPRを行い認知度を向上させ、更なるブランド力の強化を図っていく。
売上総利益 10 %UP	

これから事業承継に取り組む事業者の方へ	
被承継者からの一言コメント	承継者からの一言コメント
第三者のご支援やご協力があったからこそ、円滑に進められたと思います。	事業承継補助金の申請は、自分は今後どうしていきたいかを根本から考える良い機会になりました。また、採択されたことで新たな小売事業への転換の力強い後押しになりました。先代と協力して、新たなチャレンジをしていきましょう。